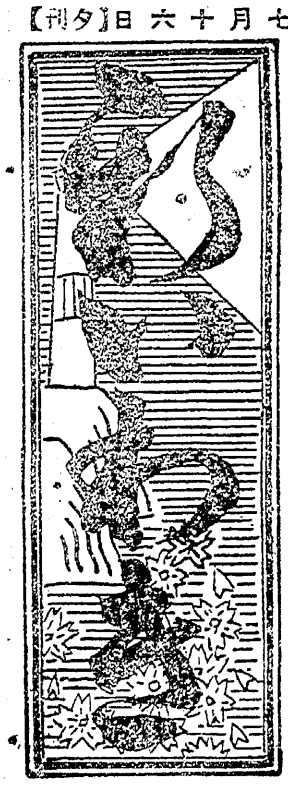
七月十六日【夕刊】



休日　日曜大祭日
料金　一部　十五錢　一部　二十五錢
廣告料　一行四〇錢
發行所　新いわき新聞社
印刷人　平谷政喜
發行人　福島熊
編輯人　平谷政喜

結局三萬圓程度か
磐城銀行の跡の買收
管財側は四萬五千圓位に見てるらしいが買手薄で

磐城銀行の破産による債權者第一回集會は既報の如く來る十八日午前九時から平町第一小學校講堂に於て開かれるが當日の出席は町村の公金

預金十 九萬五千圓の關係十九ヶ町村代表並に納稅組合兒童保護會消防組整理處分の衝に當る管財人その他の團體預金、十七萬八千圓の五十六團體代表を初め少なくも七百名位に達するものと見られてゐる

同會の 席に於ては債權調査會に移り整理の實歩に這入ることになるが債務者であり債權者である同行直接の關係者の中には委任狀を狩集め銀行

擁護に 當る者もある模樣なので債權の確認等に議論の火花を散らすであらうと云はれてゐる次へで最近平町に買收を傳へられる同銀行跡の賣買の如きも整理處分の衝に當る管財人關係では

四萬五 千圓位に見込んでゐるらしいが是等の意見もどう纏まるか結局は平町の評價する三萬圓程度で手打になるものでないかと見られてゐる

南町裏の排水設備に
部民から反對の陳情
惡臭鼻持ちならぬ溜池を造られては附近が迷惑だ

平町の南町裏に新設された二間道路に沿ふ下水堀は附近に多い病院、飲食店等の汚物の流れ込みが平常流量が少ない爲めに停滯して異臭を放ち

非衛生 極まるので町では目下開區共濟病院前に排水路を堀鑿中で右の汚物汚水を元公會堂側の溜池に流入せしむる計畫を立てゐるが其結果は同溜池が汚物の貯藏池と化して

一部の 衛生を考慮する施設方法は却つて一部により以上の害惡を招來することになるので節記排水路を直接新川に流下する樣計畫變更を希望する

雨に惱むルンペン
下水で拾ふ五十錢
資本入らずの新しい商賣
夫れも近頃は仲間が殖えて

不景氣時代の尖端を行く新職業が最近の平町に現れた數日前から平町内外の下水堀の中で金物を漁る四五人のルンペンがそれで之れは昨今の霖雨に

屋外勞 働を絶たれたため何かないかと思案の末考へついたのがこの資本いらずの晴雨拘はりなしといふルンペンには持つて來いの商賣、この元締格をやつてゐる久保町の爲さんの話をきく

この商賣には景氣不景氣はないが本當の水草稼業で收穫が平均してゐないそれでも運がよければ一日に五十錢玉二つ位は見つける事がある、金が拾へなければ金物を一日漁れば五十錢位の收入にはなるが近頃はどうも同業者が殖えて敵はねえと云ひ乍らざくつと掬ひ上げたざるの中から眞黑に變色した十錢玉を拾ひ上げた此他衣食住商賣藝術其外社會萬般の事裏から見表から眺め裏面隨に直入して單的を得んやと云ふべきであります（此稿終）

關係部
民は町當局に陳情すべく調印を集めてゐるが既に數十名に達したので今明日中同書提出の筈であると

×會創始者
坂本氏個展

平町美友會主催、磐中同窓有志後援の坂本高正氏帝都復興スケッチ展覽會は來る十七、八の兩日平町マルトモホールで開かれるが坂本氏は磐中×會の創始者で東京における新興美術團體として知られてゐる槐樹社の常連作家である

親不孝な
五人兄弟
子不孝の後妻から大立廻り

石城郡神谷村鎌田字岸六工職野口善作（四二）は數年前妻に死別し當時平町で酌婦稼業をしてゐた卅女を身受けして後妻に迎へたが長男米作（廿九）をはじめ四人の兄弟は兎角後妻との仲が圓滿に行かず家庭内に常に風波が絶えなかつたが昨日午後一時ごろ米作は弟四人と謀り父親並に後妻を殺すといきまいて二階も拔けん許りの大亂闘を演じた末父親には散々の打撲傷を負はした上母親の肋骨數枚を骨折し平町赤心堂病院へ舁ぎ込むなどの大騒ぎとなつたので平署から警官出張漸く取鎭めた

男の萬引
檢擧取調中

當時住所不定茨城縣那珂郡港町生れ漁夫櫻井淺次郎（五）は去る七日夜小名濱町小港小野吳服店方で反物三反價格五圓、同十二日午後九時ごろ同町下明神町江尻亥吳服店より反物二反價格三圓の萬引を働いて捕へられ餘罪追究中

三倉橋の
架け替へ
平町三倉町より夏井村に通ずる路線の新川に架かる三倉橋は大正十年頃の建設で腐朽甚しく通行危險に陷つたゝめ從來の木橋を取毀して脚部を鐵筋コンクリートに改むべく目下設計中だが同橋は第三小學校生徒の通行が激しく工事は急を要するので夏期休暇の來月早々着工し休暇明け迄には竣工したい意向であると

古河坑でガス爆發
作業の坑夫中毒死
二十數名の入坑者重輕傷
二名の死体引上に努める

石城郡好間村の古河炭礦第二新斜坑内地下三千尺の個所に於て今十六日朝七時二十分頃突然ガス爆發したため附近に作業中の採炭夫二十數名は何れも

衝動を 受け打倒れたので大騒ぎとなり急報と同時に入坑の救助隊は瓦斯の排除に努め大部分の者を救助したが川越東五郎合津捨松の兩名は坑内に於て

死亡し 屍體引上げに從事中であるがこの稿締切までに判明した重傷者は左記三名輕傷者は十四名に上つてゐる

死亡川越東五郎（三二）合津捨松（三五）
中毒重傷井上春吉（三四）和田榮（三三）竹田健治（三〇）

身賣を免かる
柳樹五本
學校の因緣を惜まれて

平商業學校庭にあつた柳樹五本はこの程賣拂はれることになつたが該樹は今から三十年程以前同所に組合高等小學校が出來た當時植えられた歷史あるもので之を失ふことを惜む同校卒業生並に有志連は今回買ひ戻して昨十五日之を平第一校庭に移植したと

農事改良の
組合長會
今十六日神谷村農會で

石城郡神谷村農會では今十六日午後一時半から同村小學校に於て農事改良實行組合長會を開催し郡農會から柴田技手平穀物檢査所から本名藤所長臨席農事に關する指導講演と本年度の事業計畫を協議した

米價一躍
廿七錢高
四倉の共販で七圓三十四錢

四倉驛前大浦農業倉庫に於ける去十五日の俵米共同販賣は出荷五百二十六俵で內四等標準米三百八十一俵八名の入札で一俵七圓三十四錢を以て落札した同相場は前回に較ぶれば一躍二十七錢の高騰を示した原因は稻作の分蘖盛期に差掛る去月末以來の天候思はしからず各地に凶作を唱ひられた結果中央市場も收穫悲觀說に動かされて同樣の高相場を見たものであると

憎まれ口

南朝に草兵るさい程雅號がある機に五在、北軍行月蠅い化け物だ、然し法津いて槍を向は私娼と稱する立派な名ける、そんがある、色情敎にも說いてあるず參者メッキリ減少したの曰く淫驗あらたかなる博愛で神社がお札を押賣る樣に云ふべきで誰かこれをしも仁慈の女神にして之を信仰卑俗劣等のものと蔑視するすれば淫德遍ねしと宣なる街頭進出とやらの超博愛主を得んやと云ふべきであります（此稿終）

川柳
浮世からくり（九）
十寸叟生

川柳の功德亦大なるかなと知つて誤利益に浴する能はなことが何所に書いてあるん仁慈の女神にして之を信仰だ、そうへい所謂草餅で即ち之れにヤリを向けることサ、相馬で「おたり」仙臺で「だるま」北海道で「よ[illegible]か」其他「白首」「地獄」等々うは餘り高くないが近頃の不景氣では盲者共も誤利益を義を盛んにやつてゐる餓えたる者に己れの肉を殺いで與へる平情の女神おゝ痛はしやかなペラボー奴

石城郡町村長會視察員

北海道の視察(二)

夏井村長　阿部瀧藏

道路は巾廣く眞直に井然と碁盤の目のやうに正しく割られて主なる通りには『アカシヤ』の並木が青々と茂つてゐる、眺望台に上つて市街を俯瞰するに清潔に官署神社佛閣は近く視線に入り北大學月寒の牧場は遙かに見える一般に其周圍のノンビリした原野の景色は内地には見られぬ現象である

北海道の面積戸數人口

本道の面積は五千七百三十五方里、戸數五十萬九千七百五十八、人口二百八十一萬二千三百四十二

(昭和五年十月一日國勢調査による)

産業の概況、本道農村の疲弊も甚だしい其の主要の原因は云ふ迄もなく農産物の代價が比較的廉にして農民が購買する物品の甚だ高價なる點は何所も同じ事である、即ち農産物の代價が高くして工業品や肥料や其の農民が需要する物品の代價が低廉なれば農村の生活は比較的安樂である然るに事實は之に反し何時も農産物の代價は比較的低廉にして農家の需要する物品は非常に高價である是に於てどうして夫等の物品の代價が高いと云ふ事を研究せねばならぬ夫れは極端なる保護政策と消費税の結果に外なない

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社

特約販賣
油問屋
關内商店
磐城平町　電話農一六六四〇

支店　郡山市驛前大通　電話農三二八
支店　茨城縣關本驛前　電話農平潟七三
出張所　油槽所　平町四丁目　郵便局前

スペイン　G・H・N元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
〒1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上るとお風味一そう佳良です
(平二)　西村屋藥舗　(電三)

お醤油は……ヤマフル
醤油　味噌
たひら正宗
鰹節食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部一〇番)
本店二七番

黒髮の美！
フツクラと結ひ上げた黒髮の美！
その艶……その香……この魅力！
それは「八雲」御愛用の賜です
特色
染め方至極簡單
自然の黒さに染る
綺麗に艶色、褪色せず
頭髮を少しもいためぬ
發賣元　石川製藥所　大阪市北區北同心町二丁目
▽全國藥店ニアリ　定價　廿五錢
赤毛染　染がら志
八雲
平發賣所
五丁目　山野邊藥局

白セル
ヅボン
2.30セン
なかや洋服店　平電二203

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

破格的大勉強
の新しい書店
舊磐中校下
乾商店跡に
新店であるが故の一時的勉强ではない
永久に薄利多賣主義、親切、迅速をモットーとして皆樣の御期待に奉仕する
商品目
書籍雜誌　中等教科書一式
中等學校參考書　小學參考書
ノート雜記　一般文房具
諸帳簿紙類　高級萬年筆
平町搔槌小路
電話三一五番
振替東京三五八〇八番
コマツ書店

子供服
夏帽子　特賣
ウルトラな31型の麥帽子　四〇錢
シークな子供服　トプラルコ製　一五錢
『日傘洋傘　アイシヤツ　クレツプシヤツ取揃ヘマシタ』
モリタヤ洋品店
平5丁目電353

サロン
いつも生ビールがございます
キレーな座席で氣もちよく
フランス料理のおいしい献立
平田町
電話三五二

共濟病院
輕費診療開始
郡内卅四ケ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始
▲診療科目　内科、小兒科、外科、性病科、皮膚科、産婦人科、物理療科、耳鼻咽喉科、×光線科
▲診察料　輕費診療　本會員　五十錢　無料
▲藥價(一日分)　輕費診療　本會員　十五錢　十錢
▲入院料(一日分)　輕費診療　本會員　一圓以上
◇尙御不明ノ點ハ各町村長並ニ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下サイ
磐城共濟會(電話六四一番)

貸切は？
親しみあるサービスを以つて知られたる!!
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任澤正路

雨露に晒す程強く煙る突煙突は
『朝日』
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜない！やけない！くさらない！
經濟的で火災の心配がない
㊫金屋商店